

こんないいところがあります

- ・ 優しいです。「疲れた」というと「大丈夫？」と声をかけてくれます。
- ・ すると決めたことは最後までがんばります。
- ・ 食事の配膳などの手伝いをしてくれます。

特に伝えておきたい
内容について書きます。
たくさん書く必要はありません。

好きな こと・もの・遊び

- ・ 絵本を読むこと
特に好きな絵本「〇〇〇〇〇」
- ・ 絵を描くこと
- ・ 虫探し

苦手な こと・もの・遊び

- ・ 大勢の前に出ること
- ・ 手先を使うこと(折り紙を折ることやはさみで切ること等)
- ・ 物の貸し借り
(例:「貸して」と言われると、嫌でも「いいよ」と言ってしまう。)
(例:自分から「貸して」が言えない。)

特に配慮してもらいたいこと・ こうしたらうまくいくという関わり方

- ・ 思っていることを言葉で伝えることが苦手です。「楽しかった?」「嫌だった?」などと選べるようにして気持ちを聞くと、こたえることができます。理由を伝えることはまだ難しいので、周りのお友だちに聞いたことを確認すると、うなずきで応えることができます。
- ・ みんなの前に出て発表するときには、何を話すかという内容を事前に確認して紙に書いたものを持っていると安心して発表することができます。
- ・ 虫が大好きで、見つけるとすぐに捕まえに行こうとします。体育などで外に出るときには、「虫を見つけても採りに行きません。虫探しは休み時間にします。」などと約束を事前に確認すると、守ろうとすることができます。

身辺自立について

食事		衣服の着脱	
好きな物	肉、麺類、カレー	状態 ・ 大きいサイズのボタンはできませんが、小さいボタンは難しいときがあります。	こうすれば大丈夫
嫌いな物	しいたけ、ピーマン、にんじん		
アレルギー	卵、小麦粉		
その他 ・ アレルギーがあるので除去食（卵、小麦粉）を食べています。 ・ 食べることに集中できない時があるので、声かけが必要です。		排泄	
		状態 ・ 我慢しすぎて、膀胱炎になることがあります。	こうすれば大丈夫 ・ 休み時間などトイレに行ってよい時間に時々声かけをお願いします。

※身辺自立に関する特記事項

- ・ 初めての場所だったり、慣れないことをしたりすると緊張が高まるので、トイレが近くなることもあります。気持ちを受け入れてもらったり、手順を分かりやすく説明してもらったりすると、本人も安心して活動に参加することができます。
- ・ 冬になるとトイレの失敗が多くなります。トイレに行く時間を決めて家でも習慣づけています。

特に伝えておきたい項目について書きます。全ての項目について書く必要はありません。

感覚の特性（過敏・苦手なもの）について

音	大きな音が苦手（特に雷の音）
温度	暑さが苦手です
におい	
食べ物	
触覚	
その他	

こうすれば大丈夫

- ・ 体温調節がうまくできません。自分で体温調節ができていない時は、普段よりパニックが多くなったり、顔色が悪くなったり、テンションが高くなったりします。服の調節をしたり冷暖房があるところに連れて行ったりしてください。

こだわりやくせについて

人	
物	緑色の服やくつ、緑色が気になる
場所	
食事	
行動	
遊び	勝ち負け、1番にこだわる
その他	
こうすれば大丈夫	
<ul style="list-style-type: none">・ こだわりやくせに大人が注目すると、余計に本人もこだわる姿が見られます。日頃、家庭では本人のこだわり・行動にはあまり注目しないようにしています。	

特に伝えておきたい項目について書きます。全ての項目について書く必要はありません。

人との関わり方について

	自分から積極的に関わるタイプです。
○	自分からはあまり関わりませんが、誘いには応じるタイプです。
	人と関わることより一人でいることを好むタイプです。
友だちと一緒にいることが好きですが、自分から声をかけることは苦手です。	
年上の人と関わるのが	(<u>好き</u>) ・ 苦手) です。
年下の人と関わるのが	(好き ・ <u>苦手</u>) です。
同じ年齢の人と関わるのが	(<u>好き</u>) ・ 苦手) です。
こうすれば大丈夫	
同じ園の〇〇ちゃんと仲が良く、一緒にいると安心するようです。新しい友だちに慣れるまでに時間がかかるので、周りの友だちから声をかけてもらえるとありがたいです。	

コミュニケーションの取り方について

【理解の仕方】

☆自分の名前や持ち物の理解の仕方		☆一日の流れや動きの理解の仕方	
<input type="radio"/>	文字で分かる		言葉で理解できる
<input type="radio"/>	印やマークで分かる	<input type="radio"/>	写真、絵で伝える
・ 文字で分かりますが、マークがあるほうがより分かりやすいです。		・ 言葉だけでは理解が難しいです。活動など流れを具体的に絵や写真で示すと本人にとってわかりやすくスムーズに行動しやすくなります。	
☆集団の中での指示の理解			その他
	集団に対する一斉の指示でわかる		
	個別にもう一度指示するとわかる		
<input type="radio"/>	個別の支援があるとわかる (絵カードを使って、一つ一つ話すとわかります)		
<input type="radio"/>	指示だけでは理解が難しく、周りの友だちを見て動くことが多い		
・ 友だちを見て動くのでわかっているように見えますが、理解できていないことも多いです。一つできたら次の指示を伝えるという方法だとわかって動くことができます。			

特に伝えておきたい項目について書きます。全ての項目について書く必要はありません。

【表現の仕方（伝え方）】

☆自分の感情（喜怒哀楽）の伝え方		☆自分の要求の伝え方	
<input type="radio"/>	言葉で伝える	<input type="radio"/>	言葉で伝える
<input type="radio"/>	表情で伝える	<input type="radio"/>	表情で伝える
<input type="radio"/>	身振り、サインで伝える	<input type="radio"/>	身振り、サインで伝える
・ 嬉しい時は、ふざけることもあります。大人が声をかけると落ち着きます。			写真、絵で伝える
・ 自分の気持ちを伝えられず、黙ってしまうことがあります。「悲しかったの？」などと聞くと、うなずきでこたえられます。		・ うまく伝えることができず我慢してしまうことがあります。表情を見て無理をしていそうな時は、「どうしたの？」と聞くとこたえられます。	
☆排泄や水分補給の要求の伝え方		☆体調不良やケガした時の伝え方	
	言葉で伝える		言葉で伝える
<input type="radio"/>	表情で伝える	<input type="radio"/>	表情で伝える
	身振り、サインで伝える		身振り、サインで伝える
	写真、絵で伝える		写真、絵で伝える
・ タイミングがわからずトイレに行けないことがあるので、声をかけてください。		・ 痛みに対する感覚があまり強くなく、調子が悪いときには「かゆい」という表現で伝えます。	
その他			

(保護者作成)